

# 西東三鬼のふるさと俳句投句函

令和二年十二月 入選句

## 特選

風花や三鬼生れし郷くにに来て  
斜交に座る電車の冬ざるる

岡山市 山崎 朱楓  
鏡野町 藤田 明子



## 一般の部

小鳥くる作楽神社のさざれ石  
土下座像古りて団栗おびただし  
錦秋や八百八町鳥瞰図  
句碑めぐり飛蝗を背に戻り来し  
介護士のまなざしゆるむ秋の山  
どんぐりの一つが跳ねて冬がくる  
童謡の時報と帰る枯野道  
冬うららBronz像の優しき目  
古城にて山より攻める雪を見る  
鳥の声降る神苑へ初詣

鏡野町 高原 喜久子  
鏡野町 西村 泉  
津山市 妹尾 武志  
鏡野町 西村 なほみ  
津山市 難波 澄子  
津山市 中島 正和  
津山市 岡田 邦男  
鏡野町 中谷 淳子  
井原市 小盛 一幸  
岡山市 森 純子

## ジュニアの部

あき晴れに色とりどりのしゅう楽園  
にしきごい水中およぐよどこまでも

倉敷市 秋山 えりん (九才)  
津山市 清原 悠成 (十才)

(今回投句数 百九十五句)